岐生研　秋の研究会

“いろんなタイプの子どもたちと共に過ごす学級づくり”

again

「問題を抱える子」を中心に学級づくりをするといますが、実際にはどのようにやればいいのでしょうか。「トラブルを教材化する」といいますが、具体的にどうやっておこなうのでしょうか。 問題がもっと大きくなってしまうなんてことはないのでしょうか。多くの担任が、担任でなくても自分で構想した指導方法と現実の間で悩んでいるのではないでしょうか。今回の学習会は、そんな悩みに応えられる内容を計画しました。「トラブルを教材化」して学級づくりが進められるヒントを持ち帰ることができる学習会にしたいと考えています。
隣の先生も誘って是非おこしください。

10月13日(土)

12：00～受付

12：20～学級ですぐに使えるマジック

12:30～13:50 講座①篠崎純子先生のお話
「トラブルをどう教材化し、指導するのか」

13：50～14：00 質疑応答

14:10～16:10 実践教室
「困っている」「どうしたらいいの」実践教室
（２つぐらいの「困っている子」の事例をもとに、みんなで考え合いたいと思います。）

16:10～16:20 休憩＆マジック

16:20～17:30 講座② 再び 篠崎純子先生のお話
「いろんな子がいる学級での学び（授業）」

17:30～17:40 質疑応答

17:40～17:55 閉会式

19：00～ 夕食会（篠崎先生を囲んで）希望者

篠崎純子先生

・神奈川県公立小学校教師
・全国生活指導研究協議会常任委員
・臨床発達心理士

主な著書、共著
『班からはみだす子の指導』明治図書

『ねぇ!聞かせて、パニックのわけを一発
達障害の子どもがいる教室から』
高文研

『学級崩壊―荒れる子どもは何を求
めているのか』 高文研

『がちゃがちゃクラスをガラーッと
変える―子どもとの対話に強くなる』
高文研

会場

関市わかくさプラザ
総合福祉会館3階会議室

TEL 0575-24-4190

長良川鉄道関市役所前駅
徒歩約10分

参加費 1500 円

会員 1000 円

20 代 or 教職 5 年以内は 1000 円

学生500円

主催 岐阜県生活指導研究協議会（岐生研）

連絡先 稲垣勝義 090-5867-4249